

令和2年度 京都府PTA協議会・乙訓PTA連絡協議会 第1回 家庭教育研修会（乙訓）

令和2年度第1回家庭教育研修会が、9月19日（土）長岡京市にある長岡京市立中央公民館で開催されました。コロナウイルス感染症対応で、京都府PTA協議会関係者と乙訓PTA連絡協議会長田口久美子様（代表参加）のみの参加となりましたが、学校や子ども達に保護者が出来ることについてお話いただきました。



京都府PTA協議会長 坂本博士 開会挨拶

●説明

「GIGAスクール構想について」

京都府教育庁指導部学校教育課

総括指導主事兼ICT教育推進係長 瀧本 徹 様



2020年にプログラミング教育が必修化されます。それに伴い、学校現場でのICT（情報通信技術。Information and Communication Technology）が進められていきます。そこで、現状の活用状況と、ICTによる可能性、そして教育現場をどのように変えていくのかをお話いただきました。受身の授業から、問題解決型の授業へ。ICTが教育の質の向上を支援するものだと、痛感しました。そして、親の立場ではなく、義務教育を受けた先輩の立場からすると、これからICTを活用した教育を受けられる子どもたちが正直羨ましいですね。

●講演

「ネットトラブルから子どもたちを守るために」

京都府警察ネット安心アドバイザー 堀出 雅人 様

子どもが巻き込まれるSNSトラブルが年々増加し、子ども自身が犯罪に巻き込まれない知識と行動力を身につける必要があります。しかし、大人自身が知識不足では、子どもを守ることはできません。今回は、ネットいじめ、デジタルタトゥーなどの事例をご説明いただき、どのように対応すればよいかをお話いただきました。

